

2020年12月 昭和鯨城会会報 101号

昭和こよう会便り



第18回趣味の作品展を終えて

会長 小川 賢雄

10月7日(水)～9日(金)に昭和鯨城会の「趣味の作品展」が開催されました。例年昭和区役所の会議室で実施していましたが、今年は先方都合で会場が取れず開催場所の確保に苦労しましたが、名古屋市「市政資料館」の常設展示場を借りる事が出来ました。

当館は昭和区役所に比べ多少交通不便で、更にコロナ禍が有り参加者の出展が心配されました。特にコロナ禍で諸行事が中止される中で出展を楽しみにしている会員も多く、数多くの出展がなされ、鯨城会16区の中で今年は8区が開催予定ですが、一番最初の開催と成りました。

コロナ対策については、マスク着用・アルコール消毒・換気(窓と扉の開放)・ソーシャルディスタンス等を明示し、お願いしました。

開催場所の変更に伴い、展示方法も例年の移動パネルからフック・ワイヤーハンガーに替わり、展示室も第2～第4展示室を使用して第2展示室の一部を「呈茶場」とし、例年と雰囲気が変わり好評でした。多くの作品を出展下さった会員の皆様と、雨天の中で多数の方々に御来場頂き、感謝申し上げます。

第 18 回 趣味の作品展

開催期間 令和2年10月7日(水)～9日(金)
開催場所 名古屋市市政資料館3階第2～第4一般展示室
出展者数 29名、作品数 54点、来場者数 177人

写 真



ヨークスサルロン氷河



世界最大の露天風呂(ブルーラグーン)
32期 水野 晃



ダイヤモンドビーチ

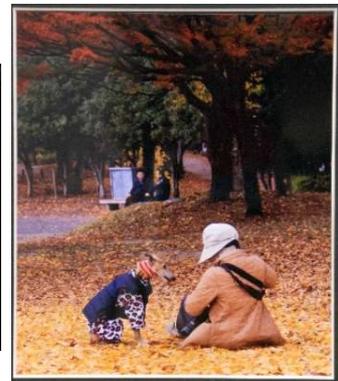


春近し



すっと立つ

32期 伏屋 満



離れて(social distance)



紅の世界

29期 阪本 勝



上 早く撮って

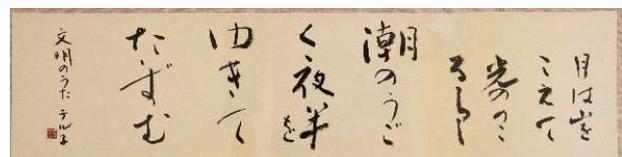
下 雨上がり

31期 小川 賢雄



堅香子の花
26期 藤田 保志

書



土屋文明の詩
28期 近藤 テル子

書



26期 稻垣 幸男
高瞻遠矚
(こう・みる・おん・み)

水彩画

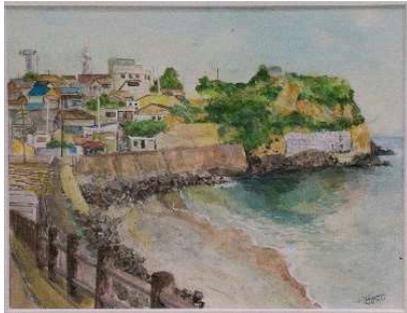


静物
26期 稻垣 幸男

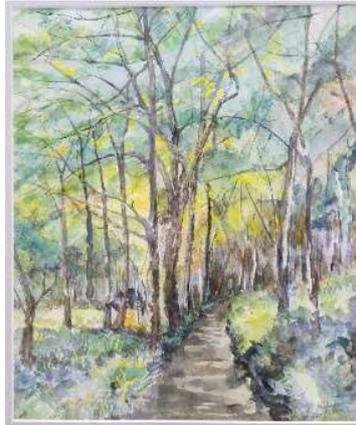


下呂
28期 榊原 寿々子

26期 稻垣 幸男



大王崎



上高地
33期 中村 誠司



廃船



天津の古文街

29期 平石 茂

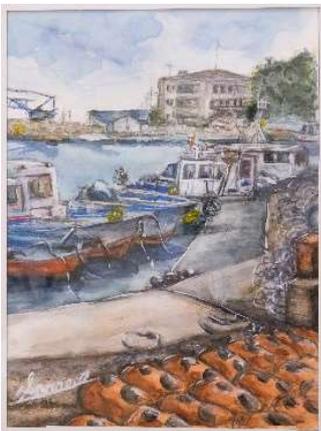


石 切



祝福

33期 早瀬 芳二



蛸壺のある港
(日間賀島)

28期 大河内 早苗



睡蓮の咲く頃

28期 高橋 正子



冬の寺院

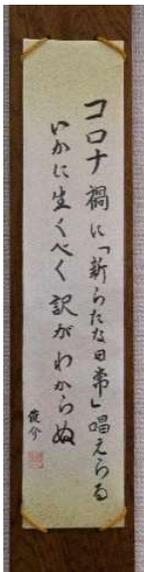
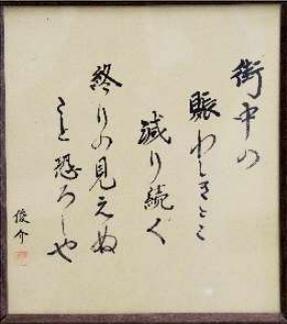
25期 上澤 かよ子

パソコン画

28期 大河内早苗
疫病退散



短歌



上 コロナA
右 コロナB
26期 大野 俊介



朝顔
27期 高島 光子



水墨画



えび草
30期 原田 豊美



雪国
30期 山口 勝弘



虎

日本画



秋
25期 天野 美保子

和服リフォーム



上着・パンツ・ベスト
32期 小川 由美子

折り紙、手工芸



くす玉、タオル人形
27期 横田 寿子

つまみ絵



上 お正月梅
右 なす



31期 野々村 照代

ガラス工芸



サントプラスト 和泉式部
29期 浅野 かをる



サントプラスト ミラーゆり
29期 浅野 かをる



グラスリッツェン
シクラメンA シクラメンB
28期 佐藤 富士子

手工芸



におい袋
32期 服部 三津江



パッチワークの可愛いぬいぐるみの動物達
28期 石黒 良江

陶 芸



茶碗

30期 山口 勝弘



花器



花器

5期 廣江 昭二



六角皿 ソバ猪口
33期 早瀬 芳二



兜

31期 小川 賢雄



花器

24期 亀井 栄子



黄瀬戸の中鉢1、小鉢2点
25期 天野 美保子

竹 工 芸



ハツ編盛り籠

28期 高橋 正子



扇組菊底花籠

ア ー ト



恐竜のいるミュージアム

31期 細野 博行

行事レポート

名古屋港水族館

33期（文化A） 村雲 鈴木 勝

令和2年9月16日(水)、新型コロナウイルス禍の中で、令和2年度初の昭和鯨城会行事が、開催出来ました。

午前9:30 地下鉄名古屋港駅3番出口に14名の参加者全員が、定刻ピッタリに集まりました。5分程度歩いて水族館前に到着し、各自敬老手帳の提示で、割引料金¥1,010の適用を受けて入場。館内は『三密』を避け、少人数のグループを作って行動しました。

北館3Fのイルカ・シャチ水槽で、トレーニングの様子とイルカショーを楽しく見学し、2Fの黒潮大水槽では、新鮮で美味しそう(?)なマイワシ35,000匹のダイナミックなトルネードショーに、大感激。コロナウイルスの影響で、ショーは暫く休演していたものの、当日の16日から再開したとの由、幹事さんのナイスなタイミングでの行事開催に、Good Job!!

水族館は、普段の生活と全く違う幻想の世界、未知の科学が一杯詰まった世界に導いてくれるので、子供だけでなく大人にも違うファンタジーを見せてくれる、素晴らしい場所である事を再認識させてくれました。

見学後は、午前11:30に南館のレストラン『アリバダ』にて、楽しくランチをいただき、皆で楽しい半日を過ごすことが出来ました。



行事レポート

東山植物園の散策

33期（園芸） 御器所 河村 玲子

令和2年10月14日(水)、朝から爽やかな秋の日に、昭和鯉城会の行事で東山植物園に行ってきました。

到着後、先ず正面入り口より少し進んだ場所にひっそりと佇む茶室、宗節庵(そうせつあん)にて、とてもおいしいお抹茶を頂きました。茶室は、也有園の四季折々の景色に合うように作られた日本古来の茶室建築で、せせらぎの水の音や風で揺れる木々の擦れ合う音、小鳥のさえずりが聞こえ、とても静かでまったりとした時間を過ごすことが出来ました。



その後、東山植物園内でボランティアガイドをされている、昭和鯉城会のメンバーでもある後藤さんにより、珍しい植物や樹木等の説明を受けながら、園内を散策して過ごしました。植物が好きな私にとって、非常に楽しく充実した一日となりました。

孫を連れて、隣の動物園には行っていましたが、こちらの植物園の方は何時も素通りで、訪れる事はありませんでした。今回初めて来てみて、こんなに静かで綺麗な空気と森林浴にもなる所があったのかと感じ、お気に入りの散策スポットとなりました。



会員の広場

ラジオ体操優良団体等表彰の受賞

26期（美術） 御器所 西尾 展造

令和2年7月14日、ラジオ体操仲間である「鶴舞公園ガンバロー会」の推薦により、「2020年度ラジオ体操優良団体等表彰」の愛知県表彰を受けました。この表彰は、NPO 法人全国ラジオ体操連盟等が主催するもので、全国で195の団体と148人の個人が受賞し、愛知県では3団体、10人が受賞したと聞いております。

受賞の理由は、長年鶴舞公園でのラジオ体操の参加により、健康増進と普及に大きく貢献した功績を認められたことによるもの



ですが、自分としても毎朝、仲間とともにラジオ体操を行うことで、風邪もひかず、健康に過ごすことができました。

今年は、新型コロナウイルスの影響で、十分に行うことが出来ませんが、今後もラジオ体操を続けて、元気に過ごしたいと思います。



徳川美術館ボランティア表彰

30期（国際A） 川原 眞野 晃

私は、平成21年4月から10年間にわたりボランティア活動をしてきた、東区にある徳川美術館から、10年永続の感謝状を頂きました。副賞の記念品は、多治見市にある草の頭窯の窯元による『刷毛目茶碗』でした。これは、徳川美術館特注品という、貴重な抹茶用茶碗でした。

ボランティア活動は、イベント時の会場整理と美術館内の監視が主な業務ですが、長く続けてこられたのは、徳川美術館にある展示品が素晴らしいこと、それらを間近に見られる環境に魅せられて、10年間もの長きにわたり続けることが出来ました。

月に1~2回の活動でしたが、出席の都度に美術館の無料入場券が頂けるので、それを家族や友人にプレゼントすると、たいそう喜ばれました。

現在 NHK で放映中の大河ドラマ明智光秀が、本能寺の変の時に織田信長から奪った銘刀（国宝）が加賀の前田家の家老を経て、徳川家康に献上され、家康は9男である尾張藩初代藩主徳川義直に贈与されて、現在は徳川美術館に展示されています。今はアニメにより、刀剣女子ブームということもあって、若い女性もたくさん来館されています。

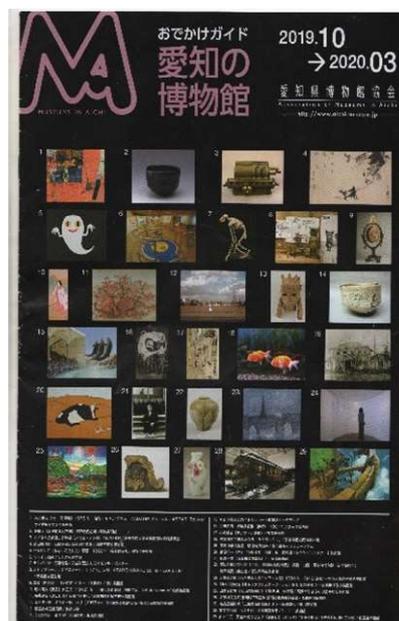
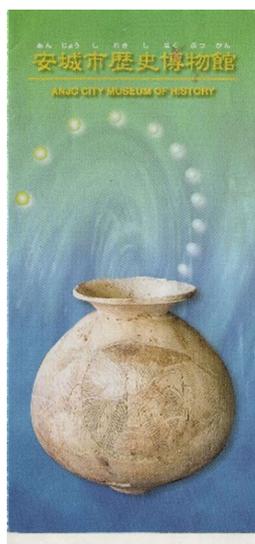


会員の広場

博物館を楽しむ NO5 愛知県の公立博物館

31期（地域A） 松榮 細野 博行

博物館の情報を得るには愛知県博物館協会の発行する「おでかけガイド」が便利である。協会には114館が加入しており毎年3月と10月に発行され上下半期の催事が載っている。内訳は美術館34館、歴史系博物館55館、自然・技術系博物館が25館となっている。歴史系博物館はほとんどが市町村が運営している公立だ。名称は市町名に博物館、歴史民俗資料館、郷土資料館が付いている。名古屋市にはもちろん博物館は市内瑞穂区にあるが、残念だが愛知県には県立博物館がない。工業生産全国一の県でありトヨタ自動車などの企業の技術系博物館が充実しているせいかもしれない。公立博物館では安城市立歴史博物館が充実している。安城駅から徒歩30分の「安祥文化のさと公園」にある。松平氏の居城址を整備した城址公園で公民館、ギャラリーもある。原始の貝塚から中世の仏教美術品、村のくらしを解りやすく展示している。他都市の城址にある博物館は令和元年に開館した刈谷市歴史博物館や、田原市博物館・日進市岩崎城歴史記念館・犬山市城とまちミュージアムがある。どの博物館も城主の来歴や城の模型があり、城址を半日ぐらいウォーキングを楽しみながら江戸時代の藩運営が分かる。



一宮市博物館は建物は近代的なデザインをしているが、臨濟宗の名刹妙興寺の隣地であり寺も一緒に楽しめる。妙興寺は鎌倉時代に創建され1万7千坪と広大な敷地を有する。勅使門は創建当初の姿を伝える唯一の遺構で国重要文化財である。門から北に放生池、山門・仏殿が一直線にならぶ。寺には所蔵美術工芸品も多く、寺の開祖坐像や足利義教公像などは国重要文化財である。歴史ある寺域と博物館の敷地は緑が濃く市民の憩いの場所となっている。博物館では古代から現代の毛織物産業へ発展する歴史を道具や機械とともに紹介している。

北名古屋市立博物館も面白い。展示品は昭和時代のものに特化しており昭和日常博物館と称している。昭和時代のメンコから冷蔵庫、自動車まで膨大に収集している。いかにも「こんな生活をしていたか」をジオラマで復元している。我々には懐かしいが、いまの小学生には新鮮に映るのだろう。



ボランティア報告

土鈴づくり

31期（陶芸） 松榮 小川 賢雄

昭和鯉城会では、例年9月の遊びの広場(昭和区役所)と、10月の昭和区区民まつり(鶴舞公園)との二つのイベントに参加し、子供達の「土鈴の絵付け」に素焼きの「土鈴」を提供しています。

今年、例年講師としてお世話頂いた5期陶芸の廣江昭二さんが高齢で引退された為、新たに陶芸専科の5人(30期山口、31期小川、31期近藤、32期安藤、33期早瀬)が世話人として実施する事となりました。

制作場所は、デイサービスセンター「クリエイト川名、愛光館」で、6月25

日に第一回の土鈴づくりを行いました

が、今年は肝心の両イベントがコロナ禍

で中止となりました。イベントは中止となり

ましたが、土鈴制作は続けて(8月27日、9月24日)、コロナ三

密対策を実施し、作業机も天井からビニールのパーティションで

仕切り、マスク着用の制作となりました。制作には土鈴づくり初体

験者も参加して、和やかにたくさんの独創品が出来上がりました。



クリーンパートナーに参加しませんか

ボランティア委員長 下和田 学

今日は10月28日、月1回のクリーンパートナーの日、朝から穏やかに晴れて絶好のボランティア日和になりました。集合場所のお寺の駐車場に行くと、もう12~3人が集まって賑やかにおしゃべり中、「今日も沢山ゴミが拾えるかな」、近所の保育園の園児集団の朝の散歩に出会い、元気な挨拶にみんなジジ、ババの顔でご挨拶。それじゃあ皆で写真を撮ってから、東と西に分かれて出発！

この道は片側三車線の広い通りで、歩道も街路樹、花

壇、植え込み等も整備さ

れ、通りでゴミもそんなに多くないので、獲物を狙う鷹の目つきでゴミを

探します。密集した植え込みの中できらりと不自然に光っているのはアル

ミ缶、車道の縁石付近はたばこの吸い殻、ゴミの分布もだいぶ把握で

き、ゴミ拾いの達人の域に達している集団ですので皆さん黙々と歩いて、

東廻りは御器所交差点から折り返し、西廻りは東郊通り交差点を折

り返して、約1時間で集合場所へ帰ってきます。

集まったゴミを資源ゴミ、可燃ごみ、不燃ゴミ等に分別し一カ所に集

め、市の環境センターに収集依頼して作業終了、解散です。お疲れ様でした。お暇な人は近くのコンビニで100円コーヒーを飲みながら情報交換をどうですか？



令和 2 年 度 12 ～ 3 月 行 事 予 定

12 月以降の今年度主要行事などは、下記のとおり予定しています。奮ってご参加いただくようお願いいたします。また、変更することもありますので、ご注意ください。

お問い合わせ・申込は、各委員会または学区幹事まで。

月 日	計 画	集 合 場 所	内 容	問 合 先
12月17日 (木)	サムライクルーズで 堀川下り&忘年会	地下鉄 浅間町	名古屋港まで周遊、 船内で忘年会	行事
12, 1, 3月 各最終水曜	クリーンパートナー	荒畑	山王通清掃	ボラン ティア
1 月 23 日 (土)	桜花学園高校との交流会	桜花学園 高校	インターアクトクラブ による演奏とゲーム等	行事
2 月 2 日 (火)	名古屋地方裁判所見学	地下鉄 市役所	法廷の見学、裁判傍聴	行事
2 月 26 日 (金)	昭和区主要道路清掃 (第 3 回)	荒畑～八事 間 4 拠点	山王通、広路通、飯田 街道の清掃	ボラン ティア
3 月 9 日 (火)	レトロでんしゃ館見学	地下鉄 赤池	市内電車と車両整備を 見学	行事
3 月 14 日 (日)	名古屋ウィメンズマラソ ン・ボランティア	今池～桜山	11月20日募集終了	ボラン ティア
3 月	昭和こじょう会便り 102号		適宜原稿募集	広報

なお、昭和鯉城会の 30 周年は 2022 年(令和 4 年)となりますので、創立 30 周年記念式典実施や、こじょう会便り記念特集発刊は 2022 年(令和 4 年)春の予定です。

編 集 後 記

今号は作品展をお伝え出来ました。他の区鯉城会に先駆けて、関係者や会員様のご努力、ご協力により、出展数こそ少し減りましたが、立派な作品で紙面を飾ることができました。その他の投稿や会員様の活躍に対する顕彰など、明るい話題の記事も得られました。

来年度は 30 周年記念誌を発刊すべく、年明けから準備を進めたいと思います。引き続き会員の皆様の御協力をお願い致します。

昭和鯉城会 「昭和こじょう会便り」 2020 年 12 月 101 号

発行責任者 小川 賢雄

広報委員長 伏屋 満、 副委員長 樋口 敏幸

広報委員 杉江 恵理子、細野 博行、安藤 守、中村 誠司、早瀬 芳二

名古屋市高年大学鯉城学園・昭和鯉城会共同発行